



賀正

河口湖より

撮影者 柏瀬 芳雄



新年あけましておめでとうございます。
東京美吟会会員の皆様、ご家族の皆様には、平成26年の希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことから心からお喜び申し上げます。また、日頃より市政の進展に「理解」「尽力」を賜り厚く御礼申し上げます。また、当会創立30周年を迎えることに、心から敬意を表させていただきます。私が、市長の重責を担わせて



当会でもご挨拶くださる会員の皆様、美吟市に縁を持たれた皆様、新年あけましておめでとうございます。役員の方々、会員の皆様

年頭のご挨拶

東京美吟会会長 吉見 昭徳



第 43 号
発行所 東京美吟会
事務局
〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢316-3 林芳雄 方
E-mail : yohayasi@guitar.ocn.ne.jp
発行責任者 吉見 昭徳

印刷所 監外為印刷
〒111-0032 東京都台東区浅草2-29-6 天野ビル2F
TEL 03-3844-3855 FAX 03-3844-3214

新年のごあいさつ

美吟市長 高橋 幹夫



新年あけましておめでとうございます。昨年あけましておめでたいことばかりを過ぎたところであり、新しい年が、地元企業の設備投資や新たな小売店の進出がみられるなど、地域経済は総じて持ち直しの兆しがみられるものの、「アベノミクス」の効果は、地方細部までには、まだまだ感じられないところであり、また、このなかで、本市は「ホワイトテータセンター構想」の実現に向けて取り組んでまいりましたが、25年9月に、11大企業との包括連携協定を結ぶことができ、誘致実績が、近づいていると実感して、いるところでもあります。一方、本市は、止まらない人口減少や本格的な超高齢化社会が到来している中で、地域医療問題や財政健全化など取り組むべき課題が依然と山積みされていること

まお一人おひとりには、平素より並々ならぬご挨拶を賜り、あるいはご協力頂いております。改めまして御礼申し上げます。今年には東京美吟会の創立30周年の年に当たります。記念すべき年です。今年こそ何か新しいことを始めてみるつもりで、先ずは出来ることから気負わずに実践してみたいと思っています。その一環として先ず始めたのが、記念号としての当会報(第

43号)の増設は言うまでもないことですが、その他に、ウェブ上に全額の記事を掲載してあります。また建設中ではありませんが、温かい目でお見守り頂きたいと思っております。もう一つは、当会報上に於きましても改めてお願い・お呼びかけを致しておりますが、当会報の方々の「ご好意に何時までもお頼りし甘えを頂けて頂くわけにもいきませんし、断絶の思い(この記念号へく好機に乗じて会員一同皆さまも「寄附金」の呼びかけをさせていただきます)に切り替えて頂きたいと思っております。昨年同様選挙として政権交代と、国民生活にとっても重大ですが、それらいつの間にか、ついでに先日のことと思われ、一難去つてまた一難、新たにやまやまの問題が浮上り連環するもの。誰かの言葉を借りるとそれはまた生まれている証であると思っております。そうとも遂に認められないのも人生を歩んでいる証なのであり、

「美吟市が目指す地域医療体制ビジョン」への「理解」を、「貴重な(意見や)情報」を提供していただき、心当たり感謝申し上げます。このような状況のもと、私は、ふるさと美吟の再生に向けて、様々な方々の協力をいただくことが、市政の重要課題について、スピード感をもって取り組んでまいりました。

現在「美吟やまどり」「一村のとりめ」「米粉製品」などを食にこだわった特産品や森林の歴史である炭鉱メソリアや美林公園「むすびの炭鉱遺産」アルチビアン「」などの芸術施設「東明の桜」「国産田舎」に代表される自然環境など、本市の地域資源を活用した観光、交流などの取り組みや子育て支援、安全、安心なまちづくりを効果的に進めています。常にアンテナを広く張り、市

民の生活に関する情報や国・道などの動向をつかりと把握し、美吟を取り巻く情勢を見極めることが大切であるとともに、先人から受け継いだ美吟の歴史や、世代を超えて継承しながら、柔軟性と新しい発想力を取り入れていくことが大切であると考えております。厳しい財政状況にあって、まちの活性化の芽を大切に、市民の皆様やふるさとを思い、東京美吟会の会員の皆さんを思い、一いつに「将来へ希望」の持てる「協力」の活性化を目指し、地域経済の活性化を目指し、誇りあるふるさと美吟の発展に全力を傾注してまいります。皆様方の変化するご支援、ご協力をいかなるごときもお願い申し上げます。

まして、異常気象については、近年はもはや常態化し始め、度重なる台風、竜巻の襲来、大雨・洪水や度肝を抜く地滑りも起り、他にまた痛ましい犯罪なども起り始めております。数えざる限があっても、中国に関する諸問題、シリア問題、アフリカやタイの問題、更には多少の好転は見られるとはいえない世界的同時不況の何時終結するとも定かでない。ついでに落ち着きの無い情勢であります。そんな中でも、明るいニュースとしては何となく2020年開催予定の東京オリンピックの決定です。国民生活にもそれは1つの目標として共通した方向性が与えられたのではないのでしょうか。これに乗じたアベノミクスにも関連事業にも弾みが付き今後どのような展開を見せるのか、少なくとも、これより先6、7年をしっかりと見据えた希望に溢れる年月であってほしいものです。

本年も皆様同様、ご希望に満ちた御年でありませう。折含しつつ、筆を置きます。

年会費納入のお願い

(総会・懇親会に欠席される方へ)

会員の皆様にはいつもご協力を頂きありがとうございます。
東京美吟会総会・懇親会に欠席される方のみ、同封の振込用紙で会費(2,000円)を送金されますようお願い申し上げます。尚、振込料は各自ご負担をお願い致しております。ご理解下さいますように切にお願い申し上げます。(当日参加される方は振込みせず受付にて直接お支払い下さい)

郵便局振込口座番号

00170-2-0367030

東京美吟会

第30回東京美吟会総会・懇親会ご案内

日 時：平成 26 年 3 月 15 日 (土) 午後 1 時～ 4 時

会 場：中野サンプラザ コスモルーム (13F)

住 所：東京都中野区中野 4-4-1 TEL 03-3388-1166 (宿泊も可)
JR 中央線、地下鉄東西線中野駅から徒歩 2 分

会 費：10,000 円 (内訳：年会費 2,000 円+当日参加費 8,000 円)

※出欠の返信はがきは 2 月 22 日 (土) までに 必着 をお願いいたします。

皆様方お誘いの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

第29回東京美学会

総会・懇親会

平成二十五年三月三日(日)
午後一時開催

今年の総会、懇親会は、中野サンプラザにおいて、来賓及び会員10九名の出席をいただき盛大に開催されました。

お忙しいなか都合をつけ参加いただいた会員の皆様本当にありがとうございます。

ふる里からは渡辺孝一代議員、夫美、高橋幹夫市長、内馬場克康市議会議長、古谷野視観光物産協会会長、大分敏夫札幌美学会会長

など大勢の来賓の方々にご出席いただきました。役員、幹事一同より厚く御礼申し上げます。

当日は、市のご協力により会場入り口付近に美明五音館(ご)が掲示されました。五十音順に並べられた豊かな表現と写真に来賓者の皆さんからも称賛の声が上っていました。

総会は、松井副会長の進行で始まりました。吉見会長の挨拶に続



き議案審議は、平成二十四年度事業報告、決算報告、監査報告、平成二十五年度事業計画、事業予算、役員選定について三井事務局長から説明があり承認されました。引き続き懇親会に入り、高橋市長、渡辺代議員、生駒北海道東京事務所副所長、伊野北海道ふるさと会連合会会長の皆様から来賓の長からは、美明市の現状をお話しした(中略)に大分敏夫札幌美学会会長から「全国七大大きとり」の店に北海道からの店

室蘭やきとりの店と美明やきとりの「たつた」が出席するとの紹介もありました。渡辺代議員からは、美明市との縁が深いことから本会への応援メッセージが熱く伝えられ会場は拍手が響き渡りました。(来賓の皆様からの挨拶をい

ただいたあと、内馬場市議会議長の乾杯の音頭で会場は一気に賑やかな雰囲気になりました。その中で大分札幌美学会会長から暖かい力強いお話し頂きました。お酒の量も進んだところで、恒例の水谷奈生さんの歌謡ショーが始まりました。水谷奈生さんはハワイ出身の演歌歌手で、今回はオリジナル曲や美空ひばりメロディーなどの曲を素晴らしい歌唱力で歌っていただきました。この後のカラオケ大会では、長尾会員が水谷奈生さんと「銀座の恋の物語」をデュエット、そして川口会

員が「あの上野駅」を熱唱し大いに盛り上がりました。そしてお楽しみ抽選会です。市長賞をはじめ多くの団体、会社、有志の方々から提供された景品が次々と手渡され、受けとった皆さんは満面の笑顔を浮かべていました。御祝いのラックス披露の後、田中幸子幹事の先導で唱歌「故郷」を全員で合唱、古谷野視観光物産協会会長による万歳三唱で閉会となりました。

会員は、ふる里「美明」への思いを新たにするともに来年の再会を期して、土産のべかんべ最中を手に帰路に着きました。来年は三十回目となる記念すべき総会・懇親会です。なかなか参加出来なかつた方も、初めて参加となる方もお待ちしております。ふる里「美明」を共有しましょう。(文責・林 芳雄)

荒井 賢司 欠席
連絡してくれるのをいつも楽しみにしています。ありがとうございます。市長賞はぜひ多くの方に、会社、有志の方々から提供された景品が次々と手渡され、受けとった皆さんは満面の笑顔を浮かべていました。御祝いのラックス披露の後、田中幸子幹事の先導で唱歌「故郷」を全員で合唱、古谷野視観光物産協会会長による万歳三唱で閉会となりました。

会員通信

第29回美学会はがき通信欄

石谷 亮 欠席
美学会の会報をつかしく読んで戴いておられます。発定当時の事が思い出されます。仕事の日程変更ない限り出席させて頂くつもりです。伊藤 定市 出席
伊藤 正孝 欠席
伊藤 親孝 兄弟が美明出身で現在も本家が有ります。たまに暴参りに入っております。

伊藤 定市 出席
伊藤 正孝 欠席
伊藤 親孝 兄弟が美明出身で現在も本家が有ります。たまに暴参りに入っております。

伊藤 定市 出席
伊藤 正孝 欠席
伊藤 親孝 兄弟が美明出身で現在も本家が有ります。たまに暴参りに入っております。

上野 健一・まき子 欠席
今回は欠席となりますので年会費を明日振込させていただきますので、何卒よろしくお願致します。

宇庭 誠子 出席
美明を離れて50年になりますが、こうして美明会に出席し、ふる里との様子を識ることができると、とても幸せに思います。

宇庭 誠子 出席
美明を離れて50年になりますが、こうして美明会に出席し、ふる里との様子を識ることができると、とても幸せに思います。

3度目の出席ですが、妻が美明出身ということで楽しみにしています。この度もお世話になります。役員の皆様には御苦労を掛けますが、よろしくお願致します。

沖 日出男 欠席
大分敏夫、所用がござりますので欠席します。盛会を祈念します。

鶴海 徹 出席
父、正が8月14日91歳で永眠いたしました。美明でこいっしょだった方々に葬儀参列いただきありがとうございます。

窪合 透子 欠席
雪が降った日、一人で骨を折り歩けなくなりました。しばらく家から出られません。しばらくかかるとか、行かれません。しばらくかかるとか、行かれません。しばらくかかるとか、行かれません。

佐松 栄子 欠席
美明会報をみて、現在の情報等懐かしい昔思い出しました。皆様のご活躍で美明の発展を楽しみにしております。

片岡 利男 欠席
体調が思わしくありませんので欠席いたします。

加藤 清晴 欠席
遠く美明の地より、会の盛会を祈念いたします。

加藤 虎夫 出席
楽しみにしています。美士、電気楽しみにしています。

川越 武司 欠席
3月1日より四国お遍路に45日間ほど行ってきました。役員の皆様へお世話をさせていただきます。

河端 猛寛 欠席
沼東中(昭34年)の同期会を毎年盛大に行っています。美明会のご発展を祈ります。

国吉 昌晴 出席
2012年はバビババユーリーン館に宿泊する機会が3回ありました。その内1回は峰延小・中学校の同期会、温泉につかり旧交を温めるには最適な場所ですね。

後藤 潔 出席
東京北海道倶楽部からの案内や美

東京美明会 三十周年記念特集

昭和60年に当会が産声を上げてから先立つ設立段階の経緯を加えて、お蔭様で本年を持ちましてめでたく30周年を迎えます。今日まで存続できるとは、一重に東京美明会の先人たちの地味な献身的ご支援のお蔭に他なりません。行かないなら引き継ぐ役員一同、この責務をこの様に後世に繋げて行くべきか身の引き締まる思いです。

この特集欄には取り敢えず今日までを一区切りとし、「会報」第1号(1955年)から平成25年(2013年)の「東京美明会会報(第49号)」に至るまで、スベスベの関係で第1頁目までありますが、その物証として次頁(4)より掲載させて頂きました。記念事業の一環としてその他の頁は、「ホームページ(建設中)」を開設しましたので、そちらへ譲ります。バックナンバーも美明会事務局はじめ当会役員らの協力を得ては回収できており、既に入力済です。

会報はいつもより頁を増設し、この30周年記念欄にも許される限り、広く寄稿者を募り、今は昔となった事象を回顧して頂くのと、また当会の経緯についても触れさせて頂くことになりました。美明会に縁を持たれた方々が本身を契機に何かを未来に向けて発信して頂けるような今後そのような場にも参りたいと願っています。

大槻文平さんのことなど

太田 好彦

東京美明会もここに目覚め、30周年を迎えることが出来ました。この間の会員、幹事会の方々に、美明会役所の皆さん等関係各位のご支援、ご尽力に心から敬意と感謝を申し上げる次第です。

この節目に当たりあらためて思い出出すのは会の発足時から名誉会長をつとめられた大槻文平さんです。大槻さんは昭和3年東京帝国大学法学部を卒業、三菱鉱業に就職直ちに美明鉱業所に赴任、労働係として同6年まで3年余、さらに同13年から16年まで3年余2回に亘り約7年間勤務して最初です。

最初の3年半の期間は大本庄末期の米騒動や鉱夫騒擾事件等社会不安が増し労働者の福祉や待遇改善が問題となっていた時期でしたが、新進気鋭の大槻さんは率先し

て労働管理の近代化に取り組み、当時前近代の制度として悪名高かった飯場制度の廃止に取り組みしました。また既に美明鉱業所だけで700名近くいた朝鮮系労働者に対する差別的偏見の是正に努め、日本人労働者と差別ない取扱いをするよう尽力しています。殊に昭和4年10月のニューヨーク株式大暴落に端を発した大恐慌の余波を受け日本経済も不況のどん底に沈み、大槻さんは大槻大蔵のやむなきにいられます。そうした中で大槻さんの出来るだけ無難な役員個人個人の家庭や経済事情を良く調べた上で出来るだけ無理のない減員に努力しています。後にこのごときの人員整理が原因で大槻さん「一言切り文平」というあだ名がつきました。が、本人は大変不本意で終生「不満を漏らしていません」。

美明の思い出

住友不動産長崎支店 篠海 徹

私が当会に参加したのは4年前からですが、おかげで平成24年亡くなった親父をよく存知の方々に「お目にかかれありがとうございます」とお礼を言っていました。

そもそも、当会のご縁は浦安の自宅と一緒に購入した後藤さんが誘ってくれたれば知りえなかったのですが、美明から遠い東京でゆかりの方がこんなにも東洋のことに驚きもせず作っていただいている幹事の方々に感謝しております。

さて、私が父の転勤(三菱鉱業に伴い美明常駐)に移り住んだのは昭和31年の夏、小学校3年でした。それまでは遠く九州長崎県の佐世保から船で1時間以上掛かる

二回目の勤務のときは日中戦争が始まり日年に戦時体制の強まってきた時期で国の増産要求の一方で兵隊で若い労働者が不足している状況のため朝鮮半島から大量の従業員を募集を行った時期ですが、特筆すべきものとして16年3月に発生した三菱美明通洞の爆発事故がありました。17年6月の犠牲者を出した事故でしたが大槻さんには庶務課長として事故処理に当たり、手厚い対策を実施し、穏便に事後処理を済ませています。これら2回の美明の勤務は大槻さんにとりては「番書」のエネルギーの充実した時期であり本人も精一杯頑張ったという後で大槻さんがこの間の経験はその後の大槻さんの人生にいろいろな意味で決定づけるものだったと後々本人も語っておられます。大槻さんの美明に対する思い入れにも一人のものがあつたと思います。

戦後大槻さんは三菱鉱業の労働部長として、間接的に長崎支店を長く勤められた。昭和47年石炭協会会長(昭和43・44、47・48)、日本セメント協会会長(50・55)、日本経済団体連盟(その後継日本経済団体連合会)経団連に合併

美明労災病院のこと

元 美明労災病院救急科技師長 引地 豊

私は発足当初より美明労災病院のレントゲン技師として勤務して以来、今日に至るまでこの分野での任務に携わり続けています。今日までに至るまでの沿革につき振り返ると、その経緯をこの紙面をお借りして私なりに報告させていただきます。

戦後復興期のエネルギー産業として石炭産業が急速に発展し、それに伴い炭鉱災害の被災労働者が急増し、昭和28年当市にも労災病院の設置が本決まりとなり、翌年には建設が開始され、昭和30年に本館及び手術棟が完成しました。そして骨髄棟、その他の外傷を得意とする外科専門病院として内外科整形外科の診療科を置き、病床数42床の美明労災病院の出航となりました。ですが、その3年後には8診療科病床数320床に大きく増えた。この間もかかわらず、早くも被災労働者を充分にケアし、早くも被災労働者を病床不足に苛まれる有様でした。

昭和30年代前半には石炭産業の斜陽化が始まりました。昭和38年には三井鉱業所が、昭和47年には三菱美明炭鉱が、それぞれその炭鉱が相次いで閉山に追い込まれるに至りました。美明労災病院にとってもしたがって炭鉱被害による患者数の激減となり、それに代わり交通事故等の外傷性患者数が増加した事

また、朝起きたら枕の近くに雪が積もっていてびっくりした記憶があります。しかし、直ぐ雪になれ学校から帰ると雪が降り投げスキー場に駆けつけ日暮れまで滑っていました。

スキーはその後一時中断しましたが、社会になつて再開し今や私の趣味の一つです。

また、崎戸では生きた魚しか食べていませんでした。美明で売れる魚はみんな腐って見え食べる気にならなかった。

とにかく日本の南から一挙に北に移動したのでしょらくはびっくりの連続でした。

最初に驚いたのはやはり「雪」でした。当時はまだ温暖化の影響も無く、雪も多く10月に降り出した雪が11月に積雪になったことに信じられない気持ちになったものです。

また、朝起きたら枕の近くに雪が積もっていてびっくりした記憶があります。しかし、直ぐ雪になれ学校から帰ると雪が降り投げスキー場に駆けつけ日暮れまで滑っていました。

スキーはその後一時中断しましたが、社会になつて再開し今や私の趣味の一つです。

また、崎戸では生きた魚しか食べていませんでした。美明で売れる魚はみんな腐って見え食べる気にならなかった。

とにかく日本の南から一挙に北に移動したのでしょらくはびっくりの連続でした。

最初に驚いたのはやはり「雪」でした。当時はまだ温暖化の影響も無く、雪も多く10月に降り出した雪が11月に積雪になったことに信じられない気持ちになったものです。

名のもとにての分院としての役割を担っています。一般病床1000床、障害者病床52床の計1052床を有する病院の分院としての再出発を期すこと、道内唯一のせき損センターを有するセンターヘリによる年間40・50件の搬送を成し最先端の治療リハビリにて良好な結果をもたらしていること、美明市民初め市の出身者、所縁、持っ方にも、どうか誇りに思って応援して頂きたいと思っております。



二度目の還暦を迎えて

美明市発巴町内会 会長 大脇 基樹

国道12号の信号が赤になるやいなヤスバからガードが走り出してきた。案内標識板の発巴町の読み方と意味を観光客から尋ねられ分からなくて困っているのを見ては、いとこの、手短かに名称といわれつつは話して聞かせた。ガイドは感謝の言葉を残しバスに飛び乗り立ち去った。こんな話を町内の長老から聞いたことがありません。

「発巴町」は観光客のみならず、美明市民以外の人ほとんどが読めない住所です。屯田兵によるこの地の開拓が始まった明治26年は「発巴(みずのの)巴(み)の年であり、みずのの(み)と読み「み」と読み明治34年屯田兵の古本村勝氏の発案により自治会名を発巴会と定め今に至っているものと、美明市から北に2kmの日本一長い直線道路である国道12号沿いに位置し、昨年(平成25)の34周年の記念式典、祝賀会を主催市長様・村木道議会議員様をはじめ多くのご来賓の方々のご臨席の下、盛大に開催して参りました。

今年(平成26)の34周年の記念式典、祝賀会を主催市長様・村木道議会議員様をはじめ多くのご来賓の方々のご臨席の下、盛大に開催して参りました。

今年(平成26)の34周年の記念式典、祝賀会を主催市長様・村木道議会議員様をはじめ多くのご来賓の方々のご臨席の下、盛大に開催して参りました。



第25号(平成22年1月25日)号外



第26号(平成21年7月25日)



第25号(平成21年1月25日)



第24号(平成20年9月25日)



第22号(平成20年1月20日)



第31号(平成24年7月25日)



第30号(平成24年1月21日)



第29号(平成23年7月25日)



第28号(平成23年1月20日)



第27号(平成22年6月20日)



第36号(平成29年1月5日)



第35号(平成28年1月20日)



第34号(平成27年1月20日)



第33号(平成26年1月20日)



第32号(平成25年1月21日)

昭和29年9月末現在の美州市の人口

男	女	人口総数	世帯数
46,482	44,949	91,431	17,070

美州市の人口

平成25年10月末現在 昭和59年9月末現在

男	11,575人(内17)	18,210人
女	12,941人(内25)	19,051人
人口総数	24,516人(内42)	37,261人
世帯数	12,176世帯(内11)	12,802世帯

()は外国人登録者数



第39号(平成22年1月5日)



第38号(平成21年1月5日)



第37号(平成20年1月5日)



第42号(平成25年1月5日)



第41号(平成24年1月5日)



第40号(平成23年1月5日)

東京美学会の維持・運営のために
ご寄付の応募を受け賜ります。
ご賛同の程、切にお願い致します。

一口(1,000円)以上
(朱色の振込用紙をご使用ください)

郵便局振込口座番号

00170-2-0367030

東京美学会

**見晴らしの良い高台にある
公共の宿**



ご宿泊 7,600円より
日帰り入浴 大人 600円

北海道美唄市東明町3区
TEL 0126-64-3800
FAX 0126-63-2115

LPカススタンド

神奈川県エルピーガススタンド協議会

会長 **宇佐美 雅彦**

〒235-0011 神奈川県横浜市磯子区丸山2-5-19
(宇佐美商事株式会社内)
TEL: 045-761-3991 FAX: 045-752-2877

LPカススタンド

神奈川県エルピーガススタンド協議会

相談役 **蘇 武 順二**

〒235-0011 神奈川県横浜市磯子区丸山2-5-19
(宇佐美商事株式会社内)
TEL: 045-761-3991 FAX: 045-752-2877

川崎測量有限会社

社団法人 神奈川県測量設計業協会々員
国土交通相登録 (13) 867

〒211-0051 川崎市中原区宮内4-14-16
電話: (044) 741-3712
FAX: (044) 741-3713
E-mail: kawasoku@swan.ocn.ne.jp

代表取締役
小野 保良
(美東18期)



Owl Business Associates Co., Ltd

事業経営に関する御相談事承ります

株式会社 オー・ビー・エー

〒105-0004 Phone (03)6271-6825
東京都港区新橋1-17-1 Fax (03)6850-7117
新幸ビル4階 Mobile 090-8343-8431
h.bandoh@k9.dion.ne.jp

代表取締役 **板東 公文** (美東18期)

の責目より致し。美唄に於ける家や人の家など転々として、大変な時代でした。今、こうして元気で居られるのは、あの時の試練があったからこそ、幸甚に感謝して毎日過ごしています。よろしく！
佐藤 司 欠席
今年も出席する事が出来ませんが、皆様の御健康をお祈り致します。
佐藤 松子 欠席
主人の透析通院も9年になります。故郷美唄(光珠内)をなつかしく思い出しながら介護にはげんでおります。皆さんのご発展を祈ります。
下川 和男 欠席
残念ですが所用のため、今回は欠席とさせていただきます。ご盛會をお祈りいたします。
白川 鴻三 欠席
転居して1年がたちます。今年も残念ながら所用のために欠席させていただきますが、来年は是非皆様にお会いできます事を楽しみにしています。会の益々の発展を願っています。

たいと思います。①ドイツのロマンチック街道を歩く、美唄の各所と有名な寺院を結ぶ、美唄ロマンチック街道を作りに春秋にマラソン大会を行う、②美唄にしかない食事(べかんべと石狩川の魚の釣りみ合せ等)を考える、③道修本跡地等の牧舎にて国際教育大学を公立で開設する(秋田県立の国際大学のように)
杉村 チツ子 出席
大寒に入って、富士山は裾野まで雪景色となりました。
鈴木 勝子 欠席
「苦勞様です。残念ですが予定が入ってしまったため今回は欠席いたしました。取り急ぎご報告させていただきます。
砂長谷和子・中田厚子 出席
はじめての参加です。元気で60代の後半となりまして、岩間光雄さんからの紹介です。当日は楽しみにして参ります。
菅原 なお 欠席
皆様によりお伝え下さい。でもね、83歳になりました。もう出席するのは無理です。
堂城 秀之 欠席
「苦勞様です。小生、高齢者(後期)、末期と終末期を残すのみ。美唄市(我が故郷)を愛ましく思っています。年月を重ねても水蓮たもいっ！公用ができ欠席致します。
高田 龍嘉 欠席
残念だが出席できない。皆さんによう！
高崎 達夫 欠席
昭和32年、39年、美唄は何かと忙

しい時代でした。息子は、時々帰っているようです。
高橋 昇 出席
美唄を出て30年、楽しみにしてました。ご案内有難う。
竹田 乃代枝 欠席
東京美唄会会報いつもありがとうございます。ありがとうございます。まだまだ方々ともう逢い出せるのが楽しみです。お会いしたい。また美唄で悪く欠席します。ご盛會を祈ります。
但野 隆一 欠席
いつもありがとうございます。美唄に事務局の皆様によろしくお伝え下さい。あまり体調がよくありませんので欠席します。
田中 美知子 欠席
幹事さん色々お世話様です。消防団活動のため欠席です。皆様よりよろしくお伝えください。
千葉 昂司 出席
1年ぶりの出席です。よろしくお祈りいたします。
土栄 正紀 欠席
年に一度の故郷の空気を楽しみにしてまいります。
野口 葵彦 出席
元気に過ごしてあります。幹事の皆様へお世話様です。「一陽来福」良い年になります様です。
野村 哲朗 欠席
今回は出席のつもりでしたが、生憎義父の法事で地方へ出てしまいました。体調不良のため出席出来ません。
早松 初美 欠席

板東 洋右 出席
皆様に元気で会えるのを楽しみにしています。昨年厚労省より日本国民の健康で長生きを望まれました。男性70・42歳、女性73・62歳。只今小生は77・67歳です。何時まで健康寿命を持続できるか。毎朝6時半からのラジオ体操行中です。※健康寿命は一生のうちで健康面での支障がなく日常生活を送る期間
廣岡 文太郎 欠席
昨年は美唄中学校跡地碑建立の事に協力頂き有難うございました。今後とも美唄の街の上に変わらぬご支援を宜しくお願い申し上げます。
古川 陽子 出席
久しぶりに出席させていただきます。佐藤三恵子(松本)さんと！
堀米 貴子 出席
2008年の一遷居浪漫同期会、n美唄「より早や5年。三井美唄中学校跡地の視察会も兼ねて2013年5月11日再び仲間と集ります。元気でいければこの面談式今から楽しみにして。

京美唄会のお集まりの御盛會をお祈り致します。
丸山 義明 出席
先日「図書館にて『鉄道探検隊』歩く」という雑誌の中に『愛媛県美唄駅の駅名が有り』と題してのことが書いてあります。副題が『美唄川に沿った炭坑地帯の鉄道遺跡と炭坑跡の光と陰』という題でした。本當になつかしかったです。
三本 幸繁 欠席
他旅行「老人会」会社のO.Dと重なってしまいましたので欠席になります。
溝江 伸樹 欠席
家族が美唄を離れ30年、以来美唄を訪れる機会も無くなりました。会のご盛會をお祈り致します。
南 恵美子 欠席
日程の都合がつかず残念ですが今回は欠席します。皆様にお会いできて楽しくお過ごしください。
友入達のたいを通過して今も身近に感じさせていたたいしております。盛會をお祈りしております。
以前美唄の三菱鉱業の社の手書きの地図をお持ちの方がおられましたか、どなたの所有なのか知りたく思います。コピーを欲しいと思っています。
山下 弘忠 欠席
美唄会の益々の発展と会員皆様のご多幸をお祈り申し上げます。
山田 俊勝 出席
幹事の皆様御苦労を心より感謝致しております。今回も皆様に逢

える事を楽しみにして居ますと共に盛會であるようお祈りしています。不肖な末現役で仕事に行っておりません。
油井 範善 出席
いつも御案内ありがとうございます。楽しみにしております。
吉岡 宏 欠席
いつも「苦勞様です。今回も仕事と重なったため残念ながら欠席させていただきます。よろしくお祈り致します。
吉岡 稔 欠席
初代東京事務所長の吉岡です。皆さんへ無沙汰しています。明年で設立30年になりますね。正に光陰矢の如しです。美唄会の発展に尽くされた歴代の役員の皆様に参加された感謝です。今年のお集まりの盛會も皆様のご盛會としてやみます。
渡邊 和子 欠席
体調管理に四苦八苦し、やっと元気になっています。30周年には出席しますから今回はカンペーン！
渡部 征一 欠席
参加予定でしたが用事が重なり欠席させていただきます。盛會の盛況をお祈り申し上げます。



- 「第29回東京美唄会総会・懇親会」
(平成25年3月3日(日)) 順不同
- 美唄市 様
美唄市農工業協同組合 様
美唄市農業協同組合 様
美唄観光物産協会 様
有豊裕商事(福よし) 様
(株)アンビックス(ゆりりん館) 様
長栄堂 様
株AIRDO 様
サッポロビール株式会社 様
水谷奈央 様
山本十代子 様
石川秀雄 様

「第29回東京美唄会総会・懇親会」
(平成25年3月3日(日)) 順不同
大抽選会の折に、本会でも景品を準備いたしました。そのほか左記の方々の好意により、過分なる景品など、ご提供を頂きました。この機会に改めて厚く御礼申し上げます。

ふるさと美吟の近況をお知らせ
東京美吟会
美吟会では、平成26年の輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げたい。遠く離れた皆様のお声もいただき、4回目となりますが、今回は美吟で行われた主な出来事、イベントなどを掲載させていただきます。

組織の変更がありました
昨年4月の機構改革により、観光交流課と商工労働課が統一され新たに商工観光課となり、今後の東京美吟会の窓口は商工観光課になりますので、これからも引き続き、よろしくお願い申し上げます。

2年連続で大賞になりました
平成24年は、昭和44年に記録した14メートル22センチを刷新する14メートル61センチとなりましたが、平成25年は12メートル17センチと前年と比較し、若干少ないものの、2年連続の大賞となりました。

異常気象でした
異響、局地的な豪雨、竜巻被害など、昨年は全国各地で異常気象が相次ぎ、本市においても長雨等により農作物の生育が心配されましたが、コメは、豊作、自給自足、「ゆめぴりか」おぼろぎ「きよひな」、本州

に劣らないコメが出荷されました。
2014年を振り返ります。
2月2日、3日「第60回美吟ゆき(こまどり)」が開催され、陸上自衛隊美吟駐屯地の皆さんに製作していただいた滑り台付き大雪像、たぐさんの親子連れが歌声を上げるなど、青年会議所の皆さんが中心となって企画したイベントは、大勢の子供たちで賑わいました。

2月23日、専修大学北海道短期大学の最後の卒業式があり、3月をもって、閉校となりました。
昭和43年に専修大学美吟農工短期大学として開校されて以来、これまで、1万2,000人を超える卒業生を送り出し、様々な分野で活躍されていますが、学び舎がなくなるとは、一抹の寂しさを感ずります。

4月19日、20日、台湾自動車協会会長から、台湾最大の自動車レース「ツール・ド・イースト台湾」に招待され、美吟市長がこのイベントに参加し、サイクリングのイベントを通じて交流人口の増加に向けて、美吟及び空知を広域サイクリングルートとしてPRしてきました。

5月11日、12日「東明公園」くらまのけいが開催され、当日は、雪解けの遅れや低温の日が続いたことにより、桜の開花時期が遅れました。

「全国やまどり」
7月13日、14日
7月27日「アルテピアッツァ美吟」で「V.V.A.逢(ニスタ)」が開催され、花柳陽介師匠とチーモン戴维斯とを大きくPRすることができました。

9月6日、8日、6年ぶりにアルペンゴルフレディースアマチュア選手権大会が、美吟市で開催され、横峰さくらさんら108人の女子プロ選手が熱戦を繰り広げ、テレビ放映されました。

9月13日、「美吟市ホワイトデーセンター構想」の表現に向け、美吟市、株式会社通信デジタルと株主ホテルの三者による包



小暮氏の共演による朗読劇「耳なし芳一」が上演され、真夏の夜の光と音の幻想的な世界が繰り広げられました。
8月1日、台湾自転車協会の役員の方々のサイクリングツアーにより美吟を訪れ、空知のサイクリングルートを回り、その様子がNHKの全国放送で特集され、美吟を全国にPRできました。

8月3日、4日
天候に恵まれた中、夏の最大イベント「歌謡祭まつり」が開催されました。美吟出身の演歌歌手、水谷奈央さんがステージを盛り上げていたこととともに、美吟の観光大使1号として任命されたこと、美吟へ行く機会がなかなかない方、父母のふるさとを一度訪ねてみたいと思っている方へ、お知らせがあります。

市では、交流人口の増加を図るため、体験移住「ちよと暮らし」事業を進めています。これまでに、東京美吟会会員の方にもご利用いただいております。昨年、東京都、京都府、広島県のほか、滋賀県、愛知県、静岡県、高知県から、13名の皆さんが、16日間、延べ

3000日回、美吟で「ちよと暮らし」を体験していただきました。
料金も、泊1,400円から月35,000円からと低料金で利用できます。ご希望の方はお気軽にお問い合わせください。
市内を巡る「美吟を拠点に北海道旅行を楽しむ」もおすすめです。今年は、予定を立てて旅行を、とお考えの皆さん、是非一度「ちよと暮らし」を体験してみませんか。(問い合わせは、美吟市経済部商工観光課 0126-63-0111)

「ちよと暮らし」を体験して下さる皆さんは、美吟市に移住・定住促進助成事業にご活用いただき、最大150万円助成金があります。是非お問い合わせください。(お問い合わせは、美吟市経済部企画課 0126-62-3137)

市民劇団WAのその後……
山本 牧伯
美吟市民会館鑑賞
今年3月に地元美吟で開催した「劇団WA美吟公演」は、地球人に扮れた火星人が地球征服を企むという、なんとも活劇的かつファンタジーな要素が満載な作品で、観客約200名の大きな拍手をいただきました。

市民劇団として発足した劇団WAも今年4年目を迎えました。「今年には講師を呼ばず自分たちだけで企画と制作をしてみよう」と、鬼のような主宰の自分から言い渡されたが、やはりゼロからの企画立ち上げは苦戦しているようです。毎年12月に参加している「空知演

市経済部商工観光課 0126-63-0111
「ちよと暮らし」を体験して下さる皆さんは、美吟市に移住・定住促進助成事業にご活用いただき、最大150万円助成金があります。是非お問い合わせください。(お問い合わせは、美吟市経済部企画課 0126-62-3137)

「ちよと暮らし」を体験して下さる皆さんは、美吟市に移住・定住促進助成事業にご活用いただき、最大150万円助成金があります。是非お問い合わせください。(お問い合わせは、美吟市経済部企画課 0126-62-3137)

主眼は、発音から正確に「大人」たちの戸惑いが伝わって「大人」たちも、全く通用せず。「大人」たちが数倍おしゃべりな高校生が今後どのように「もの事」を起(こ)して、劇団が変わっていくのかワクワクします。

主眼は、発音から正確に「大人」たちの戸惑いが伝わって「大人」たちも、全く通用せず。「大人」たちが数倍おしゃべりな高校生が今後どのように「もの事」を起(こ)して、劇団が変わっていくのかワクワクします。

空知神社御創起20周年 実行委員会が発足

空知神社は、屯田兵の開拓により美吟が開かれた明治27年に、有志が集り神社を御創起して、現在の平成26年が120周年を迎えます。この120周年、地域の守り神として、また、農業や林業の安全や豊作など、自然の恵みをもたらす、また地域の中心として、春、秋のお祭り、新年、節分や家庭の慶事に、皆が参り地域文化、心の支えとして存在してきました。美吟登山

神社も閉山時には祖霊殿として合祀し、美吟市全地域の神として存在してきました。その空知神社が120周年を迎えたので、この神社を後世に伝承していくこと、120周年をお祝いするため、御創起120周年記念事業を行うこととなりました。

記念事業として、本殿改修工事「屋根改修、内装工事など」、農具展示「農具展示、森と語り、奉納祭、祭りなど」、祭事「祭事用トイレ新設」、参道改修工事「三の鳥居から社殿まで35メートル」、玉垣整備工事「玉垣移設ほか」、奉祝記念祭、御創起120周年記念誌の発行、その他「天井列名・記念品など」であり、美吟市民から「奉賛」を戴き、総額7千万円を予定して、11月から活動を開始する予定です。現在、準備を進めている。20万円以上の「奉賛」を戴いた方には、本殿天井に家紋や(芳名を刻して)永くその功績を讃えることになっている。

神社は、日本の社会で、鎮守の御守りとして、美吟市を守護する存在です。
(ジャーナル美吟(第97号)より)

美吟へお越しの際は是非当ホテルへご宿泊ください

いつも真心 実のあるサービス

美吟 ホテルスエヒロ

携帯電話からの
宿泊予約はこちら

ご婚礼、ご宴会、ご法要等各種宴会も承ります

〒072-0025 北海道美吟市西2条南2丁目2-3
TEL (0126) 62-2501 FAX (0126) 63-4342
URL : http://www.bibai-hs.jp
e-mail : hotel@bibai-hs.jp

福よむ 銀座店

北海道美吟やきとり名物の「もつ串」は、一本の串に鶏一羽

営業時間：17:00～23:00

定休日：日曜日・祝日

住所：東京都中央区銀座7丁目2-8 東建ビル1F

電話：03-3572-2944

当店自慢のメニュー色々
ご来店お待ちしております！

◆投稿のお願い◆

会員の皆様のお声を広く会報に反映させて頂くためにも是非、ご寄稿ください。美吟の思い出、趣味のこと、体験記その他の諸々につき、出来ればお写真も添えて、投稿して頂ければ幸いです。

編集主任 菅野(兼)
〒350 1137 川越市砂野田5-30 21
吉見 昭徳
aythorot@pop.kcn.ne.jp

